SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：エルアコンサルティング株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み （※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		【経営理念】社内外向けに経営理念を明文化し、毎月の会議・社長面談・評価面談（年2回）・役員及び育成担当者毎月面談での理解と周知を図るとともに、ビジネスパートナーは経営理念の共有と理解を相互に図っている。 【経営目標】事業年度開始月での通知・担当役員及び担当者での毎月面談（会議）での周知と進捗確認の実施している。								8	9							17
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		【コンプライアンス委員会における実施】 ①毎月のe-leraning②内部牽制③自己点検④お客様の声（苦情）収集と改善を定期的に実施し法令遵守の重要性を伝えている。 【保険会社点検】毎年実施しており、改善を図っている。																	16	
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		【社長・コンプライアンス委員会における実施】 勉強会などで300条をはじめとする保険業法・金融各法等の理解と周知・徹底を図っている。また、正しい「情報提供・引受・顧客対応」が出来るよう日々研鑽し改善している。										10						16	
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		TQ認定委員会が主となり「保険を通じて地域に安心と安全を提供できる」ように自社活動の実態把握を試み、日々改善している。																16	
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		著作権などの侵害をしないように保険会社と連携している。（募集文書登録など）								8.2 8.3	9								
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		【 コンプライアンス委員会にて管理】 ①携帯・タブレットでの個人情報匿名化の実施とバックアップ実施している。 ②携帯・タブレット・PCのパスワード管理及びログ管理している。 ③守秘義務の徹底をしている。 ④個人Line禁止をしている。 ⑤漏洩時の報告体制も明確化し周知させている。 ⑥漏洩事例などの勉強会を定期的に実施している。																16	
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	●		【契約者等】事業活動を通じて適切な情報提供に努め、適切な募集活動を実施している。お客様の声を収集・分析することで改善を日々実施し、保険を通じて安心・安全を提供する活動を実施している。 【保険会社・提携先】双方の経営理念を理解しあい、互いの向上のために協力して取り組んでいる。																16	17
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）について認識を共有し、共に取り組んでいる。		●	保険会社ともに環境に配慮した取組としてペーパーレスの取組を開始している。また紙の廃棄は郵便局に溶解・再使用依頼し本年5月から開始している。 【人権侵害等】人権啓発研修を通じての理解と侵害が生じない状態の取り組みを行っている。 【倫理面】毎年のハラスメント講習の実施と、ハラスメント相談窓口（男女）を設置するとともに担当者の個人面談によって「言えない・誰に相談して良いかわからない」を防止するため社内情宣をしている。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画（BCP）を策定し、訓練や見直しを行っている。		●	事業継続計画は策定済。 ①年1回のBCP訓練・安否確認訓練（年数回）を行っている。 ②感染症によるパンデミックもBCPに追加するとともに在宅ワークシステムを確立し、定期的に訓練している。またサイバー攻撃等の準備として在宅を含むセキュリティーを導入している。									9		11		13.1			16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている		●	新人事評価制度（採用・育成・評価を一元し、コンピテンシー評価を軸にした制度）を2019年から試験導入、本年から本導入した。これにより次期経営陣を社内育成する環境を作った。 【予定】事業継承のための資金計画あり。また、株式の相続対策を本年から開始予定。								8	9								17
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。		●		1	2			5			8				12	13	14	15	16	17
労働	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスメントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		3年後の女性活躍最上位「プラチナえるぼし」認定・新人事評価制度・健康経営に取り組むことで全員が働き甲斐のある会社になるように体制を構築している途中。 有休・育児休暇などは完備し、積極的に推進している。 人権啓発研修（ジェンダー含む）を毎年実施しえいる。 ハラスメント防止研修（社会保険労務士が講師） ハラスメント防止担当を設置済　あらゆる差別のない風紀を実現している。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		社有車全台にドライブレコーダー導入済（運転成績あり）。 過重労働回避のため、休日出勤者への代休取得義務化・年次有給休暇消化の義務化を実施中。 【予定】今年度中に勤怠管理システムを導入予定。 【予定】健康経営委員会主体でストレスチェックを今年度7月に実施予定。			3					8.8								
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		2021年12月から社会保険労務士とともに検討開始（次年度評価制度検討開始月が12月のため）2030年度の完全同一化を目指す。					5.5			8.5		10.2 10.3							
	15	【ワークライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためのワークライフバランスを推進している。	●		通常勤務社員・時短社員・パート（時間帯は本人申請）の雇用形態あり。時差出勤・在宅勤務・出産・育児等休暇などの制度あり。			3		5.5			8.5 8.8		10.3							

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：エルアコンサルティング株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット）															
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
働・人権	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		新人事評価制度（役割チャレンジ・目標チャレンジ）を実施している。 保険会社研修（有料）への積極参加推進を実施している。 本年度から必要な研修を昇進条件とすることにしている。				4	5.5			8	9							
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		健康経営2021　ブライト500認定取得している。 健康経営委員会を中心に今後も継続認定を目指す。近々、ストレスチェックを開始予定にしている。 毎朝のラジオ体操（第2まで）は長年継続し実施している。			3					8								17
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		女性活躍「えるぼし認定二つ星」認定取得している。 社員における女性比率41%　育休明け社員が同役職で復職予定（6月）としている。 高齢者（2度の定年退職後）を1名採用している。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3					16.7	
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。		●	時差出勤制度・テレワーク制度実施している。 拠点間TV会議システム・タブレット・PC貸与によるWeb会議システムを導入実施している。			3					8	9.1		11	12				
	20	【デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。		●	TQ認定委員会（デジタルチーム含む）主導で ①資料のデジタル化（ペーパーレス）を推進している。 ②拠点間コミュニケーションはTV会議中心。 ③在宅ワーク用にPC貸与、クラウド・UTMリモートも導入済。 ④RPA・出退勤管理システムを導入検討中。								8	9.1		11	12				
	21	【ブライト企業】 ・ブライト企業に認定されている。		●	【予定】2021年7月6日までにブライト企業申請予定としている。			3	4				8	9			12				

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：エルアコンサルティング株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット）															
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		有害化学物質の取り扱いなし。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		①【予定】2021年度中にBCP対策としての目的もあり電気自動車(リーフ)購入予定。 ②Web面談導入によるガソリン使用抑制を開始している。 ③【予定】2021年度中に社有車のEV・HV・クリーンディーゼル割合75%から77%にする。 ④簡易計算シートを用いてエネルギー使用実態を把握をしている。							7.3						13				
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		①夏冬のエアコン温度設定をしている。 ②【予定】2021年度中にリーフ(EV車)購入予定。社有車の77%はHV、クリーンディーゼル車。2030年までにEV・HV車で100%を目指す。 ③簡易計算シートを用いてCO2排出量を把握している。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15		
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		毎年2回(4月・11月)の河川清掃、年1回(11月)の海岸清掃を実施している。						6.6								14	15		
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		①ペーパーレス化の取組を2021年4月から開始している。 ②廃棄書類は郵便局に依頼し、溶解・再利用することを2021年5月より開始している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15		
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		【予定】2021年度中に事務所内水道設備に節水器具を設置する。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6					11.5			14.1 14.2 14.3	15		17
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		リサイクル品購入を取り入れている。									9.4			12.4 12.5	13	14	15		
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。		●		1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。		●												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。		●							6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。		●							6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。		●													12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。		●	【予定】2021年度中にリーフ(電気自動車)1台とHV車1台を購入し、社有車の77%をEV・HV・クリーンディーゼル車にする。									9.4		11.2		13.1 13.3				
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。		●								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名：エルアコンサルティング株式会社

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

（様式第2号）

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み（※事業者が記載する欄）	主なSDGs（17のゴールと169のターゲット） 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		①商品は無形物のため、安全運転講習・医療事故講習などのサービスの精度を向上させるとともに情報提供の頻度・有効度を向上させている。 ②顧客の事故防止のためドライブレコーダー（衝突警告・車線はみだし警告・事故多発地点通知機能あり）の拡販をしている。 ③TOP　QUALITYⅢ（経営品質評価制度最上位）認定を受けている。			3.9						9			12.4					
	38	【ユニバーサルデザイン 】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		70歳以上の契約者、障がい者対応は①複数名対面②親族同席③①及び②が困難な場合は複数回訪問（意思確認）を実施している（記録あり）。									9.1	10	11.7						17
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●			2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●								7					12.2	13.1		15		
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●			2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		毎年2回（4月・11月）の河川清掃、年1回（11月）の海岸清掃を実施している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	44	【防災、減災、レジリエンス（自助）】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		①自社BCP策定済。防災備蓄・グッズは常備している。 ②年一回のBCP訓練も実施している。 ③災害時連絡システムモバイルBCP導入している。 ④火災保険案内時には洪水・土砂崩れ・地震ハザードマップを提供している。 ⑤ライン・メール・SMSで顧客に注意喚起を通知するとともに被災時の対応についても通知している。 ⑥自社ではハザードマップに沿った保険にも加入している。				4							11.5		13.1			16	
	45	【防災、減災、レジリエンス（共助）】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●		1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●										9		11	12	13.1				
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	【予定】2021年7月からTQ認定委員会主導で社内周知の機会として「SDGsボードゲーム」等を実施し、認知してもらう。 【予定】2021年8月からSDGs取組を項目ごとに対応部門を決めて、取組を開始する予定。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●	①熊本学園大学からのインターンシップ受け入れ実績あり。 ②【予定】今後の採用を新卒にシフト予定。2021年6月に学園大学就職課を訪問する予定。				4				8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●	地元採用を今後も継続するとともに、今後の採用を新卒にシフト予定。				4.4				8.5 8.6									17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●			2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15		17

25　25

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。